

第63回認定(令和4年3月25日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置
1	北海道	北海道伊達市	伊達市地域資源活用型農業推進計画	北海道伊達市の全域	本市の基幹産業である農業における「担い手不足」という課題の解決を図るため、スマート農業技術である環境制御型農業の導入による作業の省力化・効率化や、DXを活用した遠隔指導機能により新規就農者が参入しやすい環境を構築するとともに、地域資源である間伐材を原材料として生産する木質バイオマスを燃料として活用したカーボンニュートラルの取組を実施するため、地域資源活用型農業施設(ハウス施設)を整備することで、持続可能な農業スタイルを確立し、農業人口の増加を図り、地域活性化を目指す。	地方創生拠点整備交付金
2	北海道	北海道福島町	福島町青少年交流・人材育成拠点施設整備事業	北海道福島町の全域	北海道の中でも人口減少や少子高齢化が加速度的に進展する厳しい状況下において、総合計画や総合戦略をまちづくりの基本として、こうした課題に即ち取り組んできたが、人口減少傾向等に止まりがちな状況にある。この様な状況を克服するため、これまで取り組んできた子育て支援策等を継続的に実施するとともに、本施設を整備することにより、全道・全国から若手を呼び込み、短期・中期的に生活してもらい、福島町の魅力が肌で感じ愛着を持ってもらうことで、町内就業や交流人口の拡大を図り、人口減少の鈍化を目指すものである。	地方創生拠点整備交付金
3	北海道	南幌町	南幌町子ども室内遊戯施設整備事業	南幌町の全域	南幌町の地域課題である「子育て環境の整備」と「人口減少・人口構造」対策として、子育て環境の充実を図るため、子ども達がいずれも安心して遊べる室内遊戯施設を本市市街地に位置する都市公園内に整備する。札幌市近郊という地理的優位性を活かし、町民だけでなく町外からも多くの誘客が見込まれ、本町の知名度向上や子育て環境の向上に、子育て世代の移住促進を図ることで、地域課題の解決による地方創生の実現を目指す。	地方創生拠点整備交付金
4	北海道	北海道上川郡東川町	「全世代共生型”交流×活躍×健康”プラザ」(仮称)整備プロジェクト	北海道上川郡東川町の全域	誰でも入りやすく、一人で過ごす居場所とすることも、交流することもでき、多様な活躍・しごと・健康づくり等のために使ってもらえる。オープンで参加しやすい全世代共生型かつ都市部等の企業人材も含めた、交流×活躍×健康の相乗効果でウェルビーイングを高める複合型施設を整備することにより、多くの人が集い、一人ひとりが個性と多様性を尊重され、それぞれの持つ能力を発揮し、誰もが生き生きと暮らすことができる「生活活況のまち」を実現し、今後も人口を維持し、将来にわたり活力のあるまちづくりを進めていく。	地方創生拠点整備交付金
5	北海道	北海道小平町	おびら和牛の和(n-ho)と輪(おひら)で広がる小平の未来と活力創造プロジェクトⅡ	北海道小平町の全域	おびら和牛繁殖センターに、分娩や哺乳など新たな機能を整備し、繁殖雌牛の遠年採種による一元集中管理システムの導入により、地域全体で高品質・効率的な和牛生産の実現や畜産産業の勢力増強を図るとともに、新たな雇用の創出など地域再生の足掛かりとなることを目指す。	地方創生拠点整備交付金
6	北海道	北海道津別町	地域・文化交流+交通拠点整備でまちなかの賑わい創出プロジェクト	北海道津別町の全域	津別町における地方創生を実現するために、地域資源を活用したコンパクトなまちづくりに取り組み、子育て世代や高齢者が安心してくらす環境整備と雇用の場を創出することによって、かつてのD1Dを中心とした現在の「まちなか地区」の人口を可能な限り維持する。豊かな自然環境と地域資源を活かし、津別町で働き、暮らしたいと思える活力あるまちづくりや、自然豊かな生活環境を次世代へ継承するとともに、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指すため、地方創生事業の一つである「まちなか再生事業」として本施設整備に取り組む。	地方創生拠点整備交付金
7	北海道	北海道大空町	大空高校を核とした学びの交流拠点整備事業	北海道大空町の全域	町立大空高校の魅力を活かして学校と地域との協働により町の未来を創る人材を育成し、地域全体の魅力を創出するために「大空高校を核とした学びの交流拠点」を整備し、高校生・地域人材・地域外の起業家や町内外の企業人材など多様な人が交流する場を創出することで、地域外からの人材の誘引を引き起こし、関係人口の拡大や関係人口の創出、将来の移住促進につなげる。多様な人材を確保し、全世代がそれぞれの立場で身近な問題解決に取り組むことで、地域の自治力向上と心豊かな住みよい環境づくりを実現する。	地方創生拠点整備交付金
8	青森県	青森県南津軽郡藤崎町	ふじさき健康ブランド創生スポーツ拠点整備事業	青森県南津軽郡藤崎町の全域	旧弘前商業高等学校藤崎校舎の体育館をリノベーションした人工芝の全天候型トレーニングセンターや陸上トラック、多目的グラウンドを整備し、デジタル技術を活用しながら、あらゆる職種の住民に特に対応し、発汗促進プログラムを融合したオールシーズンの新たなスポーツ健康プログラムを提供することで、ふじさき健康ブランドを確立する。また、プロアスリートをコンテンツとしたイベントやSNSを推進した盛り上げと健康意識の醸成など、交流・関係人口を拡大する施策を展開し、将来的に持続可能な地域社会の構築を目指す。	地方創生拠点整備交付金
9	岩手県	岩手県	陸前高田オートキャンプ場整備計画	岩手県の全域	グランピング施設の建設やケビンのリノベーションによる高級感のある改修整備を行い、テントの大型化やグランピング需要の増加など、キャンプ場に対するニーズの変化に対応できる集客力のある施設にする。併せて、センターハウスに地域の特産品を販売できるスペースを整備し、地域の農林水産物や加工品の新たな販路拡大を図るとともに、体験型観光コンテンツの提供など、地域の観光関連事業者と連携できる施設となることで、利用者の観光消費額を上げ、観光消費額の拡大を推進する。	地方創生拠点整備交付金
10	岩手県	岩手県岩手町	フューチャーセンターによるまちなか交流拠点整備計画	岩手県岩手町の全域	中山間地域の岩手町が多くの関係者や地域を巻き込み、地域内経済循環のシステムを形成することを目的に、「フューチャーセンター」を設置する。この場所は、地域内外の様々な立場の方が連携・協力し合って地域課題の解決や中心市街地の活性化に取り組む活動の拠点としての役割を担い、また、「しごと創造拠点」として新たな価値の創出の場として、地域で起業・創業を若手等を応援する。同時に、本施設が中心市街地のセンターに位置し、多世代型交流拠点として賑わいの創出の役割も担い、地域活性化に資する象徴的な施設を目指す。	地方創生拠点整備交付金
11	岩手県	岩手県矢巾町	矢巾駅自由通路施設多目的ホール賑わい創出計画	岩手県矢巾町の全域	町の中央に位置する「矢巾駅」に交流拠点を設け、矢巾町の産業観光及びまちづくりの情報発信を町内外に広く行い、地域の魅力と産業の紹介、交流人口の創出を推進します。	地方創生拠点整備交付金
12	宮城県	宮城県多賀城市	文化の伝承・発信・創造による東北随一の文化交流拠点計画	宮城県多賀城市の全域	西暦724年、奈良時代の初めに東北地方を治める拠点として多賀城が創建されてから蓄積されている価値・文化・交流の歴史を未来のまちづくりへ活かす「東北随一の文化交流拠点」エリアの中心に位置する文化センターについて、「しごと創造拠点」として新たな価値の創出の場として、地域で起業・創業を若手等を応援する。同時に、本施設が中心市街地のセンターに位置し、多世代型交流拠点として賑わいの創出の役割も担い、地域活性化に資する象徴的な施設を目指す。	地方創生拠点整備交付金
13	宮城県	宮城県七ヶ宿町	小さな町からの農業観光の創出と雇用創出プロジェクト	宮城県七ヶ宿町の全域	雇用創出と町の知名度を上げるため、農業分野において若手の新規雇用者を主軸に雇用創出を図り、付加価値の高い産品を生産し、観光圏や仙台市を含む都市部へ「七ヶ宿ブランド」の観光促進のための情報発信する。また、農業体験イベントを開催し地域の活性化と交流人口拡大を図る。	地方創生拠点整備交付金

第63回認定(令和4年3月25日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置
14	山形県	山形県	東北農林専門職大学(仮称)を活用した農林業のデジタル実証研究・研修拠点整備計画(第1次事業)	山形県の全域	政府が掲げる「デジタル田園都市国家構想」も踏まえ、近年、激甚化する気象災害や深刻化する若い世代の不足といった東北地方の農林業が抱える課題を克服するため、研究・研修施設を整備し、当該施設を用いてデジタル技術の開発研究に取り組み、対応技術を確立するもの。研究成果は、101技術で繋がった連携先の東北各県の農林業経営者に直ちにフィードバックし、その地域応用等を迅速に把握できるようにするとともに、専門職大学が主催する研修会等の機会を通じ、いち早く生産現場への技術普及を図る。	地方創生拠点整備交付金
15	山形県	山形県寒河江市	温泉を活用したチェルシースポーツパーク拠点施設整備事業	山形県寒河江市の全域	配湯可能な源泉があるエリアの特性を活かし、スポーツ愛好家の拠点となる温泉入浴施設とスポーツ愛好家への地域情報発信機能を併せ持つ新たな施設を整備し、スポーツ愛好家の満足度を高めチェルシースポーツパーク全体の魅力向上を図るとともに、スポーツで訪れた国内外の観光客に向けて地域の魅力を発信する。そして、既存スポーツインフラを活用し、自然・歴史・文化・特産物など市内に埋もれている観光資源を組み合わせて、「スポーツツーリズム推進によるまちづくり」の更なる推進を図る。	地方創生拠点整備交付金
16	山形県	山形県天童市	交流施設整備による交流人口拡大・子育て支援・伝統産業の継承及び発展計画	山形県天童市の全域	本市の平布地区は果樹栽培が盛んであり、「奥の細道紅花ロード」と称する村山東部広域農道の中間に位置する。山寺(立石寺)の寺領であった本地区では、江戸時代から紅花栽培が行われ、本地区を含む山形県村山地域は、当時日本一の紅花生産地として知られ、日本産唯一の山が支えた紅花文化に繋がった。この平布地区に、「奥の細道紅花ロード」沿線における紅花栽培地となる地区や県内栽培地との相互文化交流や県内・県外との交流人口の拡大及び本地区住民の活力向上を図るため、(仮称)平布地域交流・活性化センターの整備を実施する。	地方創生拠点整備交付金
17	山形県	山形県白鹿町	白鹿町鹿山地区拠点施設整備計画	山形県白鹿町の一部(鹿山地区)	地場産品の付加価値向上と販売体制の多様化に向け、生産者自らが活動する拠点として整備し、さらにゲストハウスや畑田などの地域資源を連携させたイベント等を開催することにより地域外からの誘客を促進する。整備にあたっては遊ポイラー等を導入し、木質バイオマス活用モデル施設とする。また、施設内にWi-Fi環境を整備し、子供向け会館やファミリースペースの設置による「記憶なき移住」等への対応を図る。これらの活動を通じて移住者や世代を超えた住民同士の活発な交流を促し、地域課題解決に向けた活動の拠点とする。	地方創生拠点整備交付金
18	山形県	山形県庄内町	羽ばたくみんなの充電(パワー)スポット事業	山形県庄内町の全域	立川総合支所に生じた空きスペースのリノベーションを行い、地域活性化の拠点となる市民一体型複合施設を整備する。基本機能として、まちづくりセンター、地域包括支援センター、子育て支援、子どもの遊び場やカフェラウンジ、ブックストリート、貸しオフィス、コワーキングスペース、チャレンジショップを予定している。町民と企業、行政が協働して、「安心安全な地域づくりの交流拠点」、「地域の賑わい創出」、「経済効果の創出」等を図るものである。全館においてそれぞれの事業や活動が円滑に遂行されるよう「11」環境の整備を行う。	地方創生拠点整備交付金
19	福島県	福島県いわき市	いわきFCと連携したスポーツによる地域の元氣創造プロジェクト	福島県いわき市の全域	スポーツを地域の経済エンジンとして、フットボール大会、合宿を中心としたスポーツツーリズムの更なる促進による交流人口の拡大や地域経済の活性化、新たな観光客の誘致によるまちづくりの向上を図るため、ラグビー・サッカー専用スタジアムである「いわきグリーンフィールド」のプロスポーツ対応に向けた改修を行うもの。	地方創生拠点整備交付金
20	福島県	福島県天栄村	てんえいふるさと賑わい創出プロジェクト	福島県天栄村の全域	里山を背景に自然環境を大いに活かした敷地内に、道の駅としての存在意義である地場産品販売による村の資源の全面的なPRの拠点とする。来訪者が、観光客も地域住民も分け隔てなくその魅力を受容できるように、多種多様な生鮮食品や加工食品を幅広い価格帯で陳列し、村の一大商業施設としての機能を十分に発揮させる。当拠点整備により、直売品の充実や集客率の向上による雇用確保と生きがいを出し、生涯活躍の場としての活用を図り、村全体を流動する新たな人の流れを生み出すことで、地域活力を引き出す拠点施設とする。	地方創生拠点整備交付金
21	茨城県	茨城県常総市	「(仮称)道の駅常総」における交流拠点施設整備事業	茨城県常総市の全域	道の駅を整備し賑わい創出を図ることで、交流拠点施設の形成を目指す。創出された交流人口を活かし地域経済活性化に繋げるため、地域資源の磨き上げや新たな地域資源の創出、また、観光客向け地産地消の推進を図り、道の駅で地域情報を発信し地域資源に繋がることで持続可能な観光地を構築する。さらに、道の駅を整備し活用することで、地場産物のPR、地産地消の推進、道の駅での加工品開発によるブランド化の促進、販売・流通の活性化を図り、農業の成長産業化を実現する。	地方創生拠点整備交付金
22	茨城県	茨城県つくば市	産校への自転車拠点・ジョパーク・中核拠点整備による地域振興プロジェクト	茨城県つくば市、阿見町、石岡市、潮来市、室根市、かすみがうら市、神栖市、桜川市及び土浦市の全域	茨城県つくば市の旧筑波町エリア中心地にある旧筑波東中学校、観光等周辺産業への経済波及効果をもたらす拠点として整備する。「自転車」と「筑波山地域ジョパーク」をテーマにした施設を一体的に整備することで、観光客呼び、旧筑波町エリアからつくば市全体、さらには近隣自治体を含めた広域での地域振興を図る。	地方創生拠点整備交付金
23	茨城県	茨城県阿見町	旧東穀小学校跡地を核とした地域交流拠点整備事業	茨城県阿見町の全域	本町が目指す「持続可能」なまちづくりには、地域の団体や人々のつなぎ役となりながら、地域課題を解決するための学習活動を促進、生涯学習活動への参加の機会を提供する地域コミュニティ施設が、住民の身近な場所に存在することが必要不可欠である。閉校になった東穀小学校を幅広い世代が交流できるコミュニティの拠点として整備し、閉校より失われた地域の交流を復活させ、さらに推進する場として活用することで、地域力が持続され、人材育成に繋がると、本町の「持続可能」なまちづくりに寄与する。	地方創生拠点整備交付金
24	茨城県	茨城県埴町	河岸の街さかい復興プロジェクト～(仮称)埴町新ブランド研究開発施設整備事業～	茨城県埴町の全域	かんしよの保管、加工品の研究開発及び生産等を一気通貫で行う専用施設を整備する。かんしよの高付加価値化に向け、平しすだけでない新たな商品の開発研究が進捗するにつれて、調整となった施設の更なる活用も進むことで、かんしよを余すことなく活用することが可能となり、農業にのみならずかんしよ生産地帯を確立することが可能となる。これにより、本町のみなならずかんしよ生産地帯が抱えるかんしよの施設の活用という課題を解決するモデルを構築すること、SDG 8 未来都市に認定されている本町の役割を果たすことにもつながる。	地方創生拠点整備交付金
25	茨城県	茨城県埴町	河岸の街さかい復興プロジェクト～(仮称)「埴町ファクトリ」整備事業～	茨城県埴町の全域	地元特産品等を集荷管理、配送する機能、製品の組み立てなどの軽作業を行える機能を兼ねた施設を整備するとともに、農産物における配送等の負担を軽減するため、定常運行している自動運転バスへの貸借機を推進するための整備を行う。これにより、本町の主要産品である、ゼンリックパルプを最大限活用することで、新たな競売者の確保につながるほか、競売は行わないが施設を具象化した人など、様々な交流人口が本町を継続的に訪れることが期待される。	地方創生拠点整備交付金
26	茨城県	茨城県埴町	河岸の街さかい復興プロジェクト～オリンピックレガシーを遺し活用する拠点整備計画～	茨城県埴町の全域	埴町アパースポーツパークの隣に、Olympicの専用施設を整備することで、パーク全体を競技別、レベル別での効率的かつ安全に運営することが可能となる。また、全日本大会やアパースポーツの国際大会である「FISE」等も招致可能な基準も満たしており、2024年パリオリンピックに向けナショナルトレーニングセンターとしても活用可能な施設である。オリンピックレガシーを最大限活用することで、新たな競売者の確保につながるほか、競売は行わないが施設を具象化した人など、様々な交流人口が本町を継続的に訪れることが期待される。	地方創生拠点整備交付金



第63回認定(令和4年3月25日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置
40	新潟県	新潟県新発田市	天王小学校空き校舎リノベーション事業	新潟県新発田市の全域	令和2年度末に閉校となった天王小学校の空き校舎を貸しオフィスに転用し、校舎内の教室等を複数の企業に貸し出すシェアオフィス型施設として運営することで、IT関連や研究開発といった先端産業にターゲットを絞った企業誘致を進め、それらの企業市内定着を図ることにより、若者が魅力を感じる多様な就労環境や雇用機会の創出を実現する。	地方創生拠点整備交付金
41	富山県	富山県	とやま介護ロボット・ICT普及センター(仮称)施設整備計画	富山県の全域	本施設を整備し、介護ロボット・ICT等の展示や研修、相談窓口の設置等により普及啓発に取り組み、県内介護事業者におけるロボット等の積極的導入を促進することで、事業の効率化や介護従事者の負担軽減による職場環境の改善や福祉サービスの質の向上を図るとともに、介護分野の新たな人材の確保を目指す。また、介護ロボット等のヘルスケア分野機器の開発に取り組み県内企業に対する相談対応、県内福祉事業者とのマッチング支援を行い、県内における介護ロボット等の開発を促進し、県内の福祉サービスの更なる充実を目指す。	地方創生拠点整備交付金
42	富山県	富山県朝日町	不動産周辺施設再生構想計画	富山県朝日町の全域	朝日町の豊かな自然と歴史・文化、観光資源など多様な地域資源を活用し、不動産周辺を「歴史と文化の薫り漂う“ふるさと”ゾーン」と位置づけ、その拠点施設として、新美術館を整備することで、「新たな雇用・集客・収益」を生み出すことにより、朝日町の活性化を図るとともに、「ふるさと」の創出につなげる。町の名称にもなっている峰「朝日岳」や国指定「不動堂遺跡」が望める絶景の地に美術館が転移することにより、ふるさと意識の高揚ややすらぎ空間がもたらされ、「ふるさとらしい農村にある美術館」に生まれ変わる。	地方創生拠点整備交付金
43	石川県	石川県加賀市	加賀市イノベーションセンター整備事業	石川県加賀市の全域	本市が目指とする「いつまでも市民や加賀市を訪れるすべての“人”に、加賀市を暮らしやすい場所とする。」「人」にあふれた賑わいのあるまち」を実現するため、市内産業の強靱化・活性化と新たな産業の集積及び関係人口創出による移住定住増加に寄与する拠点として、「加賀市イノベーションセンター」を整備する。	地方創生拠点整備交付金
44	福井県	福井県あわら市	道の駅「運知の里あわら」整備事業	福井県あわら市の全域	あわら市の北部エリアにおける核となる拠点として、優れた地域資源を有する吉崎、道の駅自体や地域資源で楽しむことのできる「目的地」となる道の駅を整備し、観光振興による交通人口・関係人口の拡大及び地域消費の拡大を図る。また、「北陸幹線幹線鉄道駅周辺」「あわら温泉街」「吉崎」の各地の連携による市内回遊性の強化により、新幹線駅開業による地域活性化効果の市内全域への波及につなげる。	地方創生拠点整備交付金
45	山梨県	山梨県	栗岩山こどもの園自然体験拠点整備事業	山梨県の全域	保育所等の施設や保護者が、子どもに対して、安心・安全で、気軽に自然体験活動をさせられるよう、甲府市街地近郊に位置しアクセス環境がよく、県内に馴染みの深い栗岩山(栗岩山)の中に、自然体験拠点施設を整備する。 ・管理研修棟の建築(工作体験室、授乳室や休憩室等の機能を備えた施設の建築) ・キャンプ場管理棟及び炊事棟の建築(自然体験活動の用具貸出用シャワー室、教護室等の機能を備えた施設や、炊事体験ができる施設を建築)	地方創生拠点整備交付金
46	山梨県	山梨県都留市	都留市探究型学習塾・市民大学×デジタル人材育成を通じた地域課題解決人材育成プロジェクト	山梨県都留市の全域	都留文科大学の産学生が市内での雇用などを通じて定着し活躍できる地域を目指すとともに、多世代が、企業創出や企業等を中心として、地域課題の解決を図るマインドを備えた人材となるよう、外部企業等のキャリア研修やオンライン・オフラインやデジタル環境等、既存の学びの枠にとらわれない多様な手法を活かして育成を図るとともに、こうした人材の確保やつづきづくりが、さらなるまちの魅力向上や、若い世代が継続的に居住できる生活環境や雇用の創出に繋がる地域の構築を目指す。	地方創生拠点整備交付金
47	山梨県	山梨県都留市	夏狩・湧水群エリアの地域資源を活用した地域コミュニティの担い手創出プロジェクト	山梨県都留市の全域	夏狩・湧水群エリアの自治会活動の新たな担い手を醸成するため、大学生を対象に住民とのフィールドワークや、大学生提案によるまちづくりの実践を行う場の創出を行う。また、新たな担い手だけでなく、現在活動に関わる担い手も人生100年時代にあふらしく継続的に活動に臨むよう健康寿命の延伸に係る取組を実施し、本エリアにおける新規・継続的な地域コミュニティの担い手の醸成を行う。	地方創生拠点整備交付金
48	山梨県	山梨県基崎町	アウトドアシティにらさき 次世代山岳観光プロジェクト	山梨県基崎町の全域	本市の観光資源である山岳の利活用を促進するため、子どもから高齢者まで登山が可能な野山(山岳)の活用促進を図る「野山グリーン・プロジェクト」を山岳観光拠点として再整備し、体験型ツアーやネイチャーツアーの拠点として、また小規模MIEの実施可能な施設として利活用を促進するとともに、市内の情報発信を行う山岳地帯から市街地への導線の短縮として機能させる。山岳観光拠点から新たに人やお金の流れを生み出し、地域経済全体の好循環を創出していく。	地方創生拠点整備交付金
49	長野県	長野県伊那市	産学官連携拠点施設整備計画	長野県伊那市の全域	伊那市の取組により集まった地域外の農林業に関係する事業者と地域内のキープレイヤーとの繋がりを強化し、事業拠点となる産学官連携拠点施設を整備する。本施設は、信州大学関連のベンチャー企業などが入居する。地方創生に関わるイノベーションを牽引するアイデアソンとビジネスアクセラレーションプログラムを実施する場とすると同時に、農林業関係の先発的な取り組みを行う事業者や研究者等を招いた研修の実施、本施設で活動する企業の製品展示や活動紹介、フィランソムをはじめとする海外、日本全国と情報交換を行う遠隔環境を整える。	地方創生拠点整備交付金
50	長野県	長野県伊那市	遊休施設を再利用した地域おこし活動のための共同組織の構築と活動拠点の整備計画	長野県伊那市の全域	地域おこし協力隊・長谷地域集落支援員が人口増と地域活性化へ取り組むために、遊休施設化しているCNH倉(ケープル・レトロ中継局)を「長谷地域創生センター(仮称)」として整備する。農林業(農業分野)に必要とする環境教育等(自然保護や各種届出の窓口)、美和土地改良区(当該地域での農地及び施設管理)、南ア北部道対協(山林整備や鳥獣害対策活動含む)等が入居し、伊那市商工長官会支部(商工業団体の支援)も併設し、農林業関連の公共的サービス(公園を一か所に集約することで、官民が連携し問題課題に対し迅速に対応する。	地方創生拠点整備交付金
51	長野県	長野県埴田市	地域におけるデジタル人材育成・確保×交通DXを加速化する拠点整備計画	長野県埴田市の全域	「交通DX分野を中核とした地域DX領域における先進的な都市機能の研究・開発・実証・実装を官民連携によって持続的に展開するとともに、その過程においてデジタル人材を育成・確保する場」として、コワーキングやシェアオフィス、交流スペースの機能を有する施設を整備して、都府市の先進的な企業の誘致・定着や地域住民の生活の質の向上に資するサービス・アプリケーションの創出、地域事業者における新たなビジネス機会の創出、地域人材が活躍する場の創出等を図り、デジタル田園都市の実現と活力ある地域社会の創造を目指す。	地方創生拠点整備交付金
52	長野県	長野県東御市	東御市移住体験交流促進施設整備計画	長野県東御市の全域	市所有の旧教職員住宅を中長期滞在型の移住及び地域交流体験施設として整備し、移住・交流促進に活用することで、「とうみ」への新しいひとの流れをつくり、人口減少問題の克服、持続可能な活力ある地域社会の実現を目指す。	地方創生拠点整備交付金

第63回認定(令和4年3月25日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置
53	長野県	長野県富士見町	地域共生社会の実現のための地域資源を活用した賑わいのある福祉のまちづくり事業計画	長野県富士見町の全域	駅前商店街の活性化と地域共生社会の実現を目指し、商店街の空き店舗をリノベーションし、総合的な福祉交流拠点を整備する。福祉に関わる多様な主体が集い、交流し、情報を発信し、今まで福祉に関わりがなかった多様な主体との協働による新たな事業の創出を図る。駅前商店街をフィールドとして、住民の生活課題の解決に向けた実証的支援体制を構築し、行政、医療、福祉の専門分野の関係機関、民間企業、地元関係者、ボランティアを中心とした地域住民が本拠点をハブとして協働による福祉のまちづくりと地域活性化の実現を目指す。	地方創生拠点整備交付金
54	長野県	長野県原村	原村子ども子育て支援拠点整備事業	長野県原村の全域	「安心して子どもを産み育てられる環境」を実現し、少子高齢化が進んでいる現状から偏りのない年齢構成の形成と、子育て世代が自分に合った仕事と出会う場を整備する。 全館Wi-Fi完備で、テレワーク個室、セミナーや会議、相談用の個室、妊婦、乳幼児の親子、支援者が集える屋内公園のようなスペース及び日中の不登校や不登校傾向児童等の居場所、放課後の居場所を備える。保護者向け就業相談会を開催し、施設及び相談の予約はWeb対応する。 保護者らの交流やWeb活用により隙間時間を活用した多様な就労が可能となり得る。	地方創生拠点整備交付金
55	長野県	長野県下伊那郡高森町	スポーツを通じた高森町の賑わい創出事業	長野県下伊那郡高森町の全域	本町山吹地区にある「はたるパーク」に隣接する民間事業者所有の建築物を町が賃借し、年間を通じてスポーツに取り組みる人工芝舗装の屋内多目的運動場を整備する「スポーツ拠点施設」(仮称)とする。多目的運動場と併せて整備を行う多目的広場、駐車場を活用してスポーツコンプレックスとした内外の人々を結びつける各種スポーツ大会、イベント、教室等を開催することで、地域住民にとってスポーツに親しむ環境が整うだけでなく、新たな交流人口を創出し地域の賑わいを生み出し地域活性化に寄与する施設とする。	地方創生拠点整備交付金
56	岐阜県	岐阜県	ソフピアジャパン・スマートワーク推進拠点の整備	岐阜県の全域	地方創生の実現における課題解決に向け、入居企業及び立地企業などがテレワーク等を行うためのコワーキングスペースを、ソフピアジャパン・ワークショッパ24内に整備する。コワーキングスペースでは、企業同士の交流を目的として、オープンスペースに加え小規模な打合せやEBC会議で利用するクローズドスペースも設ける。また、「IT企業の一次集約」のための必要知識・冷知能を備えた施設を、県、農業者試験場内に全国に先駆けて整備する。花き生産者がDX技術体験し、自らの経営への導入を積極的に検討してもらうため、温室内の温度、湿度、CO2濃度を測定し、換気や遮光、冷暖房を一括して自動制御できる環境制御装置を備えた施設を整備する。	地方創生拠点整備交付金
57	岐阜県	岐阜県	DXをぎん花きの仕事創出につなげる(花きの担い手育成支援施設を拠点としたDX技術の普及)施設整備	岐阜県の全域	花きに特化した担い手育成支援施設として、プラスチックフィルム被覆の鉄骨造温室を基本とし、本県の主力である鉢花において一般的な給排水システムと一体となった栽培ベンチ、周年栽培するための必要な知識・冷知能を備えた施設を整備し、県の農業試験場内に全国に先駆けて整備する。花き生産者がDX技術体験し、自らの経営への導入を積極的に検討してもらうため、温室内の温度、湿度、CO2濃度を測定し、換気や遮光、冷暖房を一括して自動制御できる環境制御装置を備えた施設を整備する。	地方創生拠点整備交付金
58	静岡県	静岡県	静岡県農林技術研究所茶業研究センター施設整備計画	静岡県の全域	茶の需要の減少により、茶業関係者の収益性や茶を中心とした関連産業の活力が低下している。そこで、茶の新たな需要の創出やニーズに応じた茶生産への転換を進めるため、茶の製造や機能性成分分析、食品加工機能等を備えた施設を整備し、茶の新たな商品や新たな栽培・加工・利用方法を開発することにより、茶業関係者の収益性を高め、地域の稼ぐ力を強化することで、静岡ならではの魅力ある茶業への再生につなげる。	地方創生拠点整備交付金
59	静岡県	静岡県	新たな魚種の種苗生産技術確立に向けた量産実証施設整備計画	静岡県の全域	本県の種苗生産においては、ノコギリガザミやウエ等の魚種において、病気の発生や水質の急変等による大量死が頻発するなど、安定生産には至っていない。閉鎖循環システム等を備えた量産実証施設を整備することで飼育環境をコントロールし、新たな魚種の種苗生産を確立する。これにより、放流数を増加させることで資源量が増加・安定し、漁業所得の向上につながる。	地方創生拠点整備交付金
60	静岡県	静岡県富士宮市	道の駅朝霧高原地域振興施設整備等改修計画	静岡県富士宮市の区域の一部(朝霧高原地区)	富士山の麓のまちである本市の魅力を生かして地域の活性化を図るため、「道の駅朝霧高原」の増設等改修を行う。①地場産品販売スペースの増設により、富士山の景や自然など地場産品の魅力を強化され、地元産業者、事業者の活性化が図れるとともに、当該施設を拠点とした交流が創出する。②レストランにおける富士山眺望に特化したテラス席の増設により、全天候型のテラス席を整備し、道の駅朝霧高原でしか味わえない強選・着景を堪能してもらいながら食事ができるようにすることで、レストランの利用客・売上増加を図る。	地方創生拠点整備交付金
61	愛知県	愛知県	園芸優良種苗生産施設整備事業	愛知県の全域	本事業で行う施設整備により、高品質で生産性の高いオリジナル品種を安定的に供給する体制が構築される。それにより、イチゴの産出額やフキの生産性(販売単価)の増加を図り「稼ぐ力」を向上させ、農業を通じた本県の活力向上を図る。	地方創生拠点整備交付金
62	愛知県	愛知県西尾市	スポーツを核とした健康まちづくり促進のための拠点施設整備計画	愛知県西尾市の全域	西尾市総合体育館の観覧席を増設し施設の利用客数を向上させることで、Vリーグを始めとした国内トップレベルの大規模大会やイベント等を誘致するとともに、大会等の開催に合わせて本市の観光資源をPRする取組を実施し、スポーツ観戦と観光資源を組み合わせたスポーツツーリズムを作り出すことで、観光入込客数の増加や知名度の向上につながる。またトップレベルの大会を観戦することで、市民のスポーツに対する関心を高め、スポーツ実施率の向上につなげ、体育館の利用率の向上を図るとともに市民の健康寿命の延伸を図る。	地方創生拠点整備交付金
63	愛知県	愛知県犬山市	コミュニティ参加促進 交流を通じた定住したくなる地域の拠点整備事業	愛知県犬山市の全域	犬山市では平成21年をピークに人口減少に転じており、男女ともに20~30代の若者世代の流出が顕著である。本事業では、地域コミュニティ団体と人、人と人とのつながりに着目して、地域コミュニティの活動のための拠点を整備(改修)し、地域に住む住民たちの交流を促進することにより、地域の魅力や人の魅力を発信することのできる機会を創出し犬山市への愛着を高めることで若者の転出をくい止め、そうして残った若者の中から将来的に地域活性化に貢献する新たなコミュニティの担い手を発掘していく持続可能な地域づくりに挑戦する。	地方創生拠点整備交付金
64	愛知県	愛知県東海市	地域課題の解決や多世代交流を促進するためのコミュニティを中心とした活動拠点整備事業	愛知県東海市の全域	東海市では、「まちづくり基本条例」において市民と市がともに「協働・共創のまちづくり」を推進することとしており、地域課題を解決し、持続可能な地域社会の実現に向けた取り組みとして、モデル地区となった緑陽地区において、緑陽教者の愛護地等に市民館、児童館及び教者の愛の拠点を一部集約化した緑陽コミュニティの活動拠点を整備し、地域課題の解決や多世代交流をさらに促進する。	地方創生拠点整備交付金
65	愛知県	愛知県弥富市	弥富金魚水産館(仮称:YaToMI AQUA)整備事業計画	愛知県弥富市の全域	弥富市では少子高齢化による人口減少が進展する中、まちの賑わいの促進や地場産品である弥富金魚水産館においては、後継者不足による担い手の減少が加速度的に進むことが見込まれ、地場産品自体の存続も危ぶまれる。このような課題に挑戦するため、弥富の金魚や地元の特産品を展示する情報発信拠点として弥富金魚水産館を整備し、YaToMI金魚等のデジタルツールを活用しながら弥富金魚を広告塔に「やとみ」の認知度を高め、新たな弥富ファンを呼び込むことで、まちの賑わいを再生し、金魚養殖に携わる次世代の人材も確保していく。	地方創生拠点整備交付金

第63回認定(令和4年3月25日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置
66	愛知県	愛知県幸田町	幸田南部まちづくり交流拠点施設整備事業	愛知県幸田町の全域	本町に古くから生活されている既存住民と、転入される新住民が、分け隔てなく、気楽に交流することができ、一体感のあるコミュニティを醸成することで、新旧住民の融合を図る「なめらかなまちづくり」により、定住人口の維持・拡大を目指す。 また、「本光寺(国指定史跡・奥原藩主深清松平家墓所)」や「深清新層(県指定史跡記念物)」などの歴史・文化資源を、観光客の長期滞在の受け皿として活用し、地域活性化を図る。地域資源を活用した農業教育・食育学習「深清新層から三河地域の歴史を学ぶ防災教育など」新たな文化観光の推進により、関係人口の拡大を目指す。	地方創生活点整備交付金
67	三重県	三重県いなべ市	温泉資源とデジタル技術を活用した周遊拠点整備	三重県いなべ市の全域	いなべ市を訪れる観光客の過半数を占めるにぎわいの森近隣の阿下湯温泉をリニューアルし、宿泊機能を付加してにぎわいの森来訪者の長期滞在の受け皿とするとともに、アウトドアに親しみが薄い層の宿泊やワーケーション需要を取り込むことで、いなべ市の特性を活かして整備を進めているにぎわいの森やアウトドア拠点への来訪者の市内周遊を実現する。	地方創生活点整備交付金
68	三重県	三重県多気町	「五桂池ふるさと村」を核とした「食のまち多気」創生再生計画	三重県多気町の全域	ふるさと村は、当初より農業の振興や地域の活性化に資する役割を果たしてきた。直近では食・農業を通じたガストロノミーの拠点として位置づけ「農業振興」「賑わい創出」「キャリア教育」を基本方針とした取り組みを推進してきている。ふるさと村を農業振興、ガストロノミーの拠点として整備していきながら、現状の宿泊機能のほかにも、研修施設、多目的施設といった様々な受入環境が必要であり、それらの機能を備えた新施設を整備し、当時の文化や農業を活かした6次産業化や賑わい創出を推進する中核拠点としての役割を担うことを目指す。	地方創生活点整備交付金
69	滋賀県	滋賀県守山市	守山市北部まち・ひと・しごと交流拠点施設	滋賀県守山市の全域	守山市は、若い世代の流入が続き、人口が増加傾向にあるが、住居圏の通行や、地域住民意識の低下により、自治会による地域活動への参加の減少をはじめ、自治会役員等の高齢化による地域活動の担い手不足が顕在化しつつある。このような課題に対応し、今後若い世代の流入を維持するため、テレワークや遠隔での会議・情報交換の環境を整備し多目的な交流スペース等を整備し、地域おこしの核となる人材の発掘、育成の場や育児や介護中の住民がライフスタイルに合わせた新しい働き方を始められる場を創出する。	地方創生活点整備交付金
70	滋賀県	滋賀県甲賀市	老人福祉センター佐山荘を活用した小さな拠点整備事業	滋賀県甲賀市の全域	本事業では、地域の自治力を高め、地域で活躍が期待される高齢者や女性等の活躍の場を整備するため、老人福祉センター佐山荘を多世代活躍・交流等の拠点として整備します。具体的には、事業の中心を担う自治振興会の事務所を移転し、地元雇用の事務局長による事務作業を行います。各部署では放課後児童クラブの運営やいきいきサロンなど多世代交流の促進や、交流イベント等を行います。なお、本施設は、市が所有権を保有したままで、経営支援を行い「佐山学区自治振興会」が指定管理者として、自主財源を獲得しながら運営します。	地方創生活点整備交付金
71	京都府	京都府	アート&テクノロジー・ヴィレッジ整備事業	京都府の全域	文化・芸術の垣根を越えた異業種・異分野・異目的の起業・人材の交流拠点を府内に整備し、新たな連携やアイデアが常に生み出される環境を創出するとともに、交流拠点において幅広い分野に知見や人脈を持った事業クリエイターの伴走支援の下、学生と企業又は企業同士のマッチングを支援する。これにより、府内の産業強化と雇用の創出を図り、東京一極集中ではなく、人や産業の流れを京都府内に繋ぎ止める仕組みを構築する。	地方創生活点整備交付金
72	京都府	京都府福知山市	北近畿デジタル田園都市拠点施設整備計画	京都府福知山市の全域	福知山市では、福知山公立大学と近畿地域の企業、自治体、市民など多様なセクターが強固に連携して主に地方におけるICT技術の応用・実証に軸足を置いた産業イノベーション創出、多世代高度情報人材の育成、安心安全な地域づくりを取り組むことを「福知山モデル」と銘打って地方創生の主要施策に位置付けている。 この「福知山モデル」の具現化を通じて地方大学を活用した地方創生の全国トップランナーとなることを目指すとともに、情報化の果実を地方でこそ享受できる「北近畿デジタル田園都市」づくりに取り組んでいる。	地方創生活点整備交付金
73	京都府	京都府福知山市	新鉄道駅の整備による持続的な歴史・文化の継承と誘客の拠点化計画	京都府福知山市の全域	本市の地域資源である鉄道をテーマとし、「人・モノ・情報が集まり、繋がりが、ここを起点・結節点として、観光周遊や地域へのシビックプライドの醸成を図る(人・モノ・情報)」をコンセプトに、福知山駅公園内に都立建築「福知山鉄道館ポロランド(仮称)」を整備し、地域内外への発信を通じた観光誘客、また、その歴史の本質にある「人やモノ、情報や文化が行き交う結節点」であるという本市の普遍的な価値・魅力を生かし、シビックプライドを醸成し、変革をもって住み続けられる持続可能なまちづくりを目指す。	地方創生活点整備交付金
74	京都府	京都府綾部市	綾部農村都市交流創生計画	京都府綾部市の全域	里山資源を活用し都市住民に滞在型農村体験等を提供しながら農村都市交流による地域の活性化を図る拠点施設として整備してきた綾部市里山交流創生センターを改築し、新たな機能を付加することで、これまでに進めてきた農村都市交流事業をさらに進化、拡大させるとともに、コロナで生まれたいモータワークやワーケーションの需要を取り込むことで、地域の賑わいづくりや地域経済の活性化を推進するとともに関係人口の増加や将来の移住・定住に結び付ける。	地方創生活点整備交付金
75	京都府	京都府伊根町	伊根町伊根浦重要伝統的建造物群保存地区の伝統物を活用した文化振興・多世代交流施設整備計画	京都府と伊根町の全域	伊根町の観光資源は、伊根湾沿いに約200軒の舟屋が軒を連ねている伊根浦舟屋群でありこの舟屋等の景観を核としたまちづくりを推進している。住民の生活の満足度や幸福度を高めて定住人口の減少を抑制し、交流人口の拡大による観光消費の増加、地域活性化の担い手となる関係人口の創出を推進するため、寄贈を受けた伝統的建造物、文化・伝統的継承や発信、ワーケーション利用ができる機能を有し、地域住民同士、地域住民と来訪者、来訪者同士が交流することができる拠点を整備して、ウィズコロナにおける地方創生を目指す。	地方創生活点整備交付金
76	兵庫県	兵庫県神戸市	神戸アートビレッジセンターリニューアル事業	兵庫県神戸市の全域	神戸アートビレッジセンターは令和3年で25年を迎える文化芸術施設である。これまで同施設は関西アート界において、小劇場系演劇・現代美術の発掘・発展に役割を果たしてきたが、時代に即した機能と見直しを促し、アーティストやアートに関心がある人々だけでなく、地域の人々や若者など一般の市民が日常的に訪れ利用される開かれた施設としつつ、訪れた人がアートに出会うきっかけを提供する事で施設の利用率を向上させ、地域活性化および文化芸術振興につなげる事を目指す。	地方創生活点整備交付金
77	兵庫県	兵庫県南あわじ市	大鳴門橋周辺交通拠点施設整備事業	兵庫県南あわじ市の全域	大鳴門橋周辺地域は、世界遺産登録を目指す「鳴門海峡の渦潮」を有し、本市を訪れる観光客の約2割が本地域を訪れるなど、観光・交流人口の拡大による地域活性化を目指す本市にとって非常に重要な地域となっている。 本事業で大鳴門橋周辺地域内に交通拠点となる施設を整備することにより、より一層各観光施設への交通利便性が高まる。さらには、近隣府県等からの来訪者が増加する。加えて、同施設において地域特産品の消費を拡大することにより、地域の活性化を実現する。	地方創生活点整備交付金
78	兵庫県	兵庫県加東市	加東市「にぎわい交流施設」整備事業	兵庫県加東市の全域	加東市では、やしろショッピングパークBio周辺を「まちの拠点」と位置づけ、多様な機能の複合化・高度化による都市機能の充実に取り組んできた。今回の、まちのシンボル・玄関口となる「にぎわい交流施設」の整備を足掛かりとして、周辺地区により施設周辺ににぎわい交流を創出し、都市機能が充実した利便性の高い、魅力ある「まちの拠点」形成を目指す。 また、「まちの拠点」形成の効果を市内全域へ波及させることにより、定住人口の維持・交流人口の拡大、域内経済の活性化につなげ、将来にわたって活力のあるまちを目指す。	地方創生活点整備交付金

第63回認定(令和4年3月25日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置
79	兵庫県	兵庫県新温泉町	新温泉町味原川文化伝承館整備計画	新温泉町の区域の一部(味原川地区)	新温泉町が世界に誇る海・山・温泉の地域資源や永年先人が培ってきた歴史や文化、自然の保存・活用を通じて暮ら上げながら、それぞれの地域の活性化に結びつける必要がある。その中心となるのは「人」であり、町民を取り込んだ関係人口の拡大を図り、再び賑わいのある「まちづくり」「人づくり」を目指す。	地方創生拠点整備交付金
80	奈良県	奈良県	地域振興機能や観光ゲートウェイ機能、防災機能を有する道の駅の整備	奈良県奈良市の区域の一部(中町・石木町地区)	中町「道の駅」について、「地域振興機能」、「公共交通の結節点機能」、「地球観光のゲートウェイ機能」、「防災機能」の4つの機能を担う道としての整備を行う。具体的には以下の4つの基本方針に則り各施設を整備する。 ①奈良の新しい顔となる公共交通の結節点 ②奈良観光のゲートウェイとなる情報発信拠点 ③地域の農産物や特産品を提供する販売所などの地域振興拠点(農産物直売所、レストラン等) ④災害時には広域防災拠点としての役割を担う空間	地方創生拠点整備交付金
81	奈良県	奈良県奈良市	奈良市浦ノ池運動公園及び旧奈良監獄が連携した奈良の食・特産品からつくりだす地域の魅力発信拠点整備プロジェクト	奈良県奈良市の全域	奈良市としては、2025年の大阪・関西万博開催を見据え、最大の特徴である観光産業をより伸ばすとともに、消費市場を支える定住人口の増加に資する取組を行い、地域経済の活性化につなげて人口減少の課題解決を目指している。今後ホテル等に改修される重要文化財旧奈良監獄の周辺に新たな人流が期待されるところ。著名な観光資源である社寺等以外に点在する奈良の食・特産品といった観光資源をPRする場とし、隣接する浦ノ池運動公園との連携や周辺の周辺促進施策などを通じて滞在型観光を推進する。	地方創生拠点整備交付金
82	奈良県	奈良県奈良市	奈良市浦ノ池運動公園及び旧奈良監獄が連携した奈良の新たなイメージの発信拠点整備プロジェクト	奈良県奈良市の全域	奈良市としては、2025年の大阪・関西万博開催を見据え、最大の特徴である観光産業をより伸ばすとともに、消費市場を支える定住人口の増加に資する取組を行い、地域経済の活性化につなげて人口減少の課題解決を目指している。今後ホテル等に改修される重要文化財旧奈良監獄の周辺に新たな人流が期待されるところ。著名な観光資源である社寺等以外に点在する奈良の食・特産品といった観光資源をPRする場とし、隣接する浦ノ池運動公園との連携や周辺の周辺促進施策などを通じて滞在型観光を推進する。	地方創生拠点整備交付金
83	奈良県	奈良県宇陀市	近鉄橋原駅前観光交流施設整備事業	奈良県宇陀市の全域	近鉄橋原駅前駅に駅前交流施設を整備することにより、大和高原の玄関口である橋原駅前駅周辺の活性化を図るとともに、豊かな自然や歴史、地域資源を活用した周辺による観光振興を促進し来訪者の増加を図る。また、駅前のにぎわいに伴う駅前商店街の活性化、農産物や特産品の利用・販売による基幹産業である農林業、さらに商工業の活性化を図る。	地方創生拠点整備交付金
84	奈良県	奈良県宇陀市	奈良サテライトオフィスうだ整備事業	奈良県宇陀市の全域	近鉄橋原駅前周辺は、少子高齢化社会の進展により空洞化が進み、駅前商店街では空き店舗も増加するなど駅前商店街の活力が低下している。大和高原の玄関口である、橋原駅近郊にサテライトオフィスを整備し、市内での労働者の振り起こし、若年層の労働の幅を広げる環境づくり、都会からの労働者の受け入れ場所を確保することにより、市内での雇用促進、関係人口の増加による経済の活性化と人口対策を図る。	地方創生拠点整備交付金
85	奈良県	奈良県三郷町	FSS35スポーツパーク整備事業計画	奈良県生駒郡三郷町立野北の一部	三郷町内にある大学が移転されることに伴い、都市の空洞化や関係人口の減少、地域経済の活性化が懸念される。そこで、そのエリアを「FSS35キャンパス」として、誰もが個性と多様性を尊重され、生きがいを感じる事が出来るエリアとして整備することにより、FSS35スポーツパークの整備を通じて、高齢者の運動機会の提供や、こどもや高齢者、障がい者や外国人等、このエリアに集まる多様な方々が交流する場とし、関係人口の創出、地域経済の発展に繋げる。	地方創生拠点整備交付金
86	奈良県	奈良県曽爾村	(仮称) 曽爾村地域総合センター整備計画	奈良県曽爾村の全域	コロナ禍で本村への移住相模が増えているが、移住へつながっていないケースが多い。この課題を解決するために、住居、仕事、地域とのバリエーションを総合的に移住希望者を支援する移住定住支援センターを設立、コワーキングスペースや貸しオフィスを設置するため、長続となった学校施設の改修工事を行う。また、地域住民と来村者の交流活動を積極的にを行い、関係人口の創出・拡大することで、移住定住の促進、企業誘致、起業誘致につなげることを目指す。	地方創生拠点整備交付金
87	和歌山県	和歌山県有田川町	移住就業支援拠点施設「ふたがわ奈」整備計画	和歌山県有田川町の全域	H31年に廃校となった旧城山西小学校を、おもに清水地域外から清水地域の企業に就業する若者向けの寮や、地元企業へのインターンや就職先における季節労働者向けの中・短期滞在用宿泊所として改修し、地域の雇用の促進と農林業などの地域産業の活性化を進める。また同時に、本町への移住(就業・就業・起業)を希望する若者の相談窓口や、移住資金などの支援メニューが提供される交流スペースを設け、地域住民との交流拠点として活用する。	地方創生拠点整備交付金
88	岡山県	岡山県	まきばの館リニューアル計画	岡山県の全域	岡山県美咲町にある「まきばの館」を拠点整備交付金を活用して「畜産の6次加工1」をコンセプトとした体験できる施設へ全面リニューアルし、来園者の増加を図る。 リニューアル後のまきばの館では、畜産を中心に農林水産業の振興と結びつき、農林水産業に対する理解醸成、畜産林水産物の消費拡大を図り、体験を通して岡山の畜産物の魅力を発信する。また、地域の未来を担う子どもにも地域と関わる体験機会を提供することにより、地域に愛される施設を目指す。	地方創生拠点整備交付金
89	岡山県	岡山市	高松城址公園を中心とした歴史・観光拠点整備事業	岡山市の全域	『第2期岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略』において、「歴史・文化資源を活かした観光誘客の促進」を「基本的方向」に位置づけており、これに基づいて、皇国百部の水攻めで知られる「高松城址公園」の資料館を新設し、同資料館の所有する貴重な歴史的資料や、高松城址の歴史や水攻めの様子等を説明するパネルを効果的に展示し、また、複層スペースを設け、解説動画やVR映像を視聴できるようにする等、観光客としての魅力を高め、国内外からの観光客を呼び込み、観光客数の増加、観光消費額の増加を目指す。	地方創生拠点整備交付金
90	山口県	山口県	阿知須地域活性化プロジェクト「道の駅きららあじす」整備計画	山口県の区域の一部(阿知須地域)	阿知須地域の交流拠点であり、地域経済を下支えする役割を担う道の駅「きららあじす」において、スポーツツーリズム・ワーケーション等への対応も見据え、レストラン、カフェ機能を備えた休憩機能、農産物・特産品販売機能及び情報発信機能の強化を行う。また、情報発信の拠点として「スタートアップセンター」を築き、スポーツが楽しめる山口きらら博記念公園等との連携強化による更なる誘客促進の取組を行うことで、新たな交流を創出し、道の駅の売上向上を図り、農業をはじめとした地域経済の活性化と地域における新たな雇用の創出につなげる。	地方創生拠点整備交付金
91	徳島県	徳島県	林業の成長産業化の実現に向けたとくしま林業アカデミープラス人材育成施設整備事業	徳島県の全域	徳島県では充実する森林資源を背景に、農産物の生産拡大を推進しているが、担い手の育成確保が喫緊の課題となっており、最先端スマート技術の活用し、生産性の向上・労働環境の改善を目指す「スタートアップセンター」を築き、「とくしま林業アカデミー」による林業技術者育成や、現場技術者のリカレント教育を強力に推進している。今後、DXの活用した一層の増産を担う人材の育成確保により、「森林・林業を核とした地方創生」を実現することを旨とする。	地方創生拠点整備交付金

第63回認定(令和4年3月25日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置
92	徳島県	徳島県美馬市	スマート農業（IoT水耕栽培施設）導入による地域の担い手人材確保・育成計画	徳島県美馬市の全域	(株)マイナビと連携し、人口減少の歯止めや農閑地事業の担い手を移住者に求めると共に、耕作放棄地の増加を一体的に解決するため、スマート農業システムであるIoT水耕栽培施設とワーケーションルームを兼ね備えた、半農半IT四国初のアグリワーケーション施設「MIMAワーケーションファーム」を整備します。IoT環境（先進通信等）が整備された美馬市でのテレワークに不都合のない新しい働き方の実体験を通して、期間なき移住を可能とし、水耕栽培施設での栽培体験や農業トレーニングによる新規就農者の確保にも取り組みます。	地方創生拠点整備交付金
93	香川県	香川県三豊市	宝山湖ホールパーク夢いっぱいプロジェクト	香川県三豊市の全域	人口減少や少子高齢化が深刻化する本市では、すべての市民が健康でいきいきと暮らす中で、子どもたちは夢の実現に向けて多様な学びや経験を得ることができ、豊富な本市の資源等を活用した活発な企業活動が人活やまちをいをもたらし、まちを盛り上げ、宝山湖ホールパーク夢いっぱいプロジェクトに取り組み。	地方創生拠点整備交付金
94	愛媛県	愛媛県西予市	西予市地域づくり活動センター整備事業（下泊地区）	愛媛県西予市の全域	これから直面する人口減少を起因とする様々な地域課題に立ち向かうことのできる自立の地域づくりを促し、また、住民自治と行政との協働の場を創設するための拠点施設を整備する。	地方創生拠点整備交付金
95	高知県	高知県	こうちの地産販売強化事業	高知県の全域	種鶏(クキンシャモ)の能力向上に関する研究と安定的な種鶏供給のための種鶏舎を整備することで高知県の特産鶏「土佐はきん地鶏」の増産能力を向上させることにより、産地における飼料効率向上による生産性及び収益性の向上を図る。これにより既存生産者の増産や新規参入を促進するとともに、鶏肉や加工品の販売をはじめ飲食業や観光業など、更なる産業活性化による雇用の創出とそれに伴う人口の増加により地域の活性化を目指す。	地方創生拠点整備交付金
96	高知県	高知県	四国カルストの拠点施設整備によるバリアフリーな自然体験観光地づくりと魅力あるまちづくりプロジェクト	高知県の全域	知名度が高く重要な観光資源である四国カルストの魅力をも十分に活かし、地域への新たな人の流れをつくるために、四国カルストキャンプ場の再整備を実施する。再整備にあたっては、コンセプトである「滝沢の聖堂」をテーマとし、野外においてもバリアフリー化を進め、様々な人が仲間ととて自然を楽しむ魅力ある観光拠点づくりを進める。これにより、四国カルストを核として、津野町や関係機関とも連携しながら地元産業の活性化を進めることで「若者が定住する魅力あるまち」「住長一人ひとりが誇りをもって暮らせるまち」づくりを行う。	地方創生拠点整備交付金
97	高知県	高知市	鏡梅の木地域小さな拠点整備事業計画	高知市の区域の一部（鏡梅の木、増原、葛山、小山）	人口減少・高齢化が進行する中山間地域において、地域住民が主体となり、地域課題やニーズに対する様々な地域活動を、地域ぐるみで継続的に取り組んでいくための活動拠点「集落活動センター」を建設、及び活動に必要な機能を整備し、住民同士や地域内外との交流・人口の創出のほか、特産品の加工・販売による収益増を目指した活動に取り組む。併せて、地域住民の健康状態の把握・管理や介護予防等を目的に、デジタル技術を活用したスマートヘルスケアを実施し、地域住民がいつまでも住み慣れた地域で暮らし続けられるための環境を整備する。	地方創生拠点整備交付金
98	高知県	高知県宿毛市	道の駅すかもさニーサイドパーク再生事業	高知県宿毛市の全域	本市は、高知県内でも早くから開けた集落で、海・山・川の豊かな自然が人を育み、人情や風情が味わえた、歴史・文化のあるまちです。本事業では、建設から30年が経過し、施設の老朽化や利用者ニーズとの乖離により集客力が低下している道の駅すかもさニーサイドパークを、市内外から誘客できる観光交流拠点とすべく全面リニューアルを行います。希望、道の駅の整備を行うことで観光産業振興のための基盤整備を図り、道の駅を中心とし交流人口による商業・地産産物の振興を図る。また、道の駅出展者の所得向上に寄与するだけでなく、雇用の安定と就労機会の確保に努める。さらに、道の駅を拠点とし本市の特性や強みを活かした魅力的な情報発信を行うことで活力あるまちづくりを目指す。	地方創生拠点整備交付金
99	高知県	高知県土佐清水市	新土佐清水市地産産品販売施設整備事業～道の駅じかの里土佐清水特産品開発・物販等拡大プロジェクト～	高知県土佐清水市の全域	土佐清水市は、豊かな自然環境と黒潮がもたらす恵まれた水産資源により、農林水産業、観光業を基幹産業として発展してきたが、近年は過疎・高齢化が進み基幹産業が衰退してきている。希望、道の駅の整備を行うことで観光産業振興のための基盤整備を図り、道の駅を中心とし交流人口による商業・地産産物の振興を図る。また、道の駅出展者の所得向上に寄与するだけでなく、雇用の安定と就労機会の確保に努める。さらに、道の駅を拠点とし本市の特性や強みを活かした魅力的な情報発信を行うことで活力あるまちづくりを目指す。	地方創生拠点整備交付金
100	福岡県	福岡県	果樹新品種開発加速化のための研究拠点整備計画	福岡県の全域	本県農業振興の重要な柱のひとつである果樹の新品種開発を加速する施設を整備し、付加価値の高い新品種を迅速に開発、普及することで、生産者の経営基盤を強化することにより、確かな農業を実現する。さらに、整備した施設で県内事業者の開発するスマート農業機器等の検証や改良を行うことで、スマート農業機器等の導入による生産者の生産性向上とIoTやロボット等の成長産業の振興につなげる。これらの取組により、だれもが住み慣れたところで働くことができる「魅力ある雇用の場」をつくり、地方創生を図る。	地方創生拠点整備交付金
101	福岡県	福岡県直方市	中心市街地賑わいづくり施設整備計画	福岡県直方市の全域	中心市街地の遊休資産を市の施設としてリノベーションを行い、郊外にある子育て支援センターを移設し、併せて一時預かり保育事業所や地元産物を中心とした飲食や地元産品や次産品を取り扱う商業店舗が入居可能な施設とし、様々な都市機能を有し様々な人が集まる賑わいの場を創出し、併せて、中心市街地への民間投資を促し、様々な経済活動を活性化させていく。	地方創生拠点整備交付金
102	福岡県	福岡県田川郡添田町	添田町交流・にぎわいプロジェクト	福岡県田川郡添田町の全域	町に新しい人の流れをつくり、観光によるまちづくりを推進し、交流人口の拡大による経済の活性化や定住のきっかけを創出するために、町の中心を影を形作る拠点である「道の駅歌遊ひこさん」周辺に森林を活かしたアクティブ施設を整備し、強力な体験型コンテンツを創出するとともに、施設を交流拠点として位置づけ、情報発信や回遊性を高めるための取り組みを行う。	地方創生拠点整備交付金
103	佐賀県	佐賀県	IoTを活用した「佐賀牛」の生産教育施設整備事業	佐賀県の全域	農業大学校に新しいモデル牛舎一式を建設し、大型作業機械やIoT機器を活用した省力化と温暖化による夏場の高温事故防止、近年問題となっている畜舎伝染病予防に対応した新たな中和牛種及び肥育の高度な飼育管理技術を実証し、繁殖農家、肥育農家、関係機関への情報発信とセミナーを通して、繁殖農家の規模拡大や肥育農家の繁殖肥育一貫経営への移行を促すことで所得向上と経営安定化を図る。これにより「佐賀牛」のブランド力の維持強化及び農村地域における雇用増進など農業を中心とした好循環を目指す。	地方創生拠点整備交付金
104	佐賀県	佐賀県	北山湖エリア自然体験施設再整備事業～こどものがこたまる新しい日常を築いた地域活性化プロジェクト～	佐賀県の全域	福岡県福岡市に隣接する北山湖エリアを「佐賀県の北の玄関口」として県内周遊の入口、拠点化するため、官民一体となって、当該の豊かな自然環境を活かした滞在・自然体験の拠点として、県営キャンプ場及び21世紀国民の森の里のニューアルに取り組み、遊覧所や温泉施設等の点在する施設をつなぐ。また、北山湖エリアを「産直観光」から「滞在型観光」のステージへとステップアップすることにより、北山湖エリア全体の地域消費拡大と交流人口拡大を図り、地域活性化を実現することを目指す。	地方創生拠点整備交付金

第63回認定(令和4年3月25日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置
105	熊本県	熊本県	熊本地震の経験や教訓等を未来に語り継ぐ熊本地震震災ミュージアム体験・展示施設整備プロジェクト	熊本県の全域	平成28年熊本地震・新型コロナウイルス・令和2年7月豪雨災害というトリプルパンチに見舞われている中、本県に多大な被害をもたらした平成28年熊本地震の経験、教訓等と熊本が誇る自然の豊かさや熊本地震から復旧・復興を遂げる姿を発信する熊本地震震災ミュージアム中核拠点「体験・展示施設」を整備することで、本県の交流・関係人口の拡大、ひいては移住定住の促進や地域産業の回復による地域活性化を通じた熊本地震からの創造的復興の推進を図り、本県の地方創生を深化させる。	地方創生拠点整備交付金
106	熊本県	熊本県小国町	北里柴三郎記念館拠点整備事業	熊本県小国町の全域	小国町の基幹産業である観光業は、熊本地震や新型コロナウイルス感染症の影響により疲弊している。そのような中、2024年に発行される新千円札再復旧に、小国町出身であり近代医学の父と称される北里柴三郎博士が決定した。その契機に、北里柴三郎記念館をデジタル技術を活用したシアタームなどの整備を行い、安心安全な滞在型観光拠点とし、観光入込客数と観光消費額の増加を図ることで、観光業などに利益の還元をするとともに、それに伴う雇用の創出など、地域経済の活性化と人口流出抑制を目指す。	地方創生拠点整備交付金
107	熊本県	熊本県阿蘇郡高森町	高森駅舎観光拠点施設整備事業計画	熊本県阿蘇郡高森町の全域	南阿蘇鉄道高森駅を始めとした周辺施設を観光の玄関口機能、交通結節機能、コミュニティ機能等を備えた複合施設として、一体的に整備する。観光のゲートウェイとして、高森駅舎内に町内各地の観光情報を発信する機能や、阿蘇五岳と列車のショットが望める待降室、本町の特色等を発信するスペースを整備し、本町の魅力をアピールするとともに鉄道利用者を始めとした観光客が気軽に滞在できるようにすることで、町内各所への周遊性を高め、観光消費拡大を図る。	地方創生拠点整備交付金
108	熊本県	熊本県芦北町	芦北町の地域資源を活かした御立峠公園拠点整備事業	熊本県芦北町の一部(田浦町地区)	本町の人口は急速に減少を続け、地域経済や社会インフラ、コミュニティを維持していくためには、定住人口の減少分を補うための都市圏から地方への交流・関係人口を生み出す取組みや、定住人口の増加に資する移住定住につながる取組みが必要である。そこで、本町のキャンプ場やロッジ周辺のR・F・I環境整備や受入環境整備を行い、観光を切り口にワーケーション利用者を都市圏等から呼び込み、交流・関係人口を獲得することで、地域経済の底上げを図り将来的に移住定住や企業誘致を目指す。	地方創生拠点整備交付金
109	大分県	大分県豊後高田市	「恋人の聖地」夕陽を愛する日本の聖地づくりプロジェクト	大分県豊後高田市の全域	「真玉海岸」にある狭間で老朽化し、観光客ニーズに即していない現行施設を除却し、それに代わる新たな観光交流拠点施設を整備し、「真玉海岸」、「恋人の聖地(真玉海岸)」及び「本市全体」の活性化の拠点とする。真玉海岸では夕陽鑑賞や湘干狩り以外の集客力が大きな課題となっているため、新施設において、AR(拡張現実)技術を活用した夕陽鑑賞や、オンラインでのヨガ講座、ミーティング開催を可能とするなど、デジタル技術を活用したコンテンツ作成を行い、周年で観光客に施設利用を訴求できる新たな魅力を付加する。	地方創生拠点整備交付金
110	宮崎県	宮崎県	屋外型トレーニングセンターを拠点としたスポーツランドみやざき推進計画	宮崎県の全域	宮崎県では、年間を通して野球やサッカー等、多くのスポーツキャンプが実施されており、毎年多くの観客を集めている。また、プロスポーツキャンプ地としての知名度の高まりにより、アマチュア会館を兼ね県外から多くのスポーツキャンプ・会館の集積がある。このようなスポーツキャンプ・会館は本県観光の柱であり、賑わい創出に大きく寄与している。今回、新たなスポーツキャンプ・会館の受け皿を整備し、これまで以上に人流を増加させ、様々な産業分野での収益を生み出すことで、スポーツを柱とした本県観光の振興・経済の活性化を図る。	地方創生拠点整備交付金
111	鹿児島県	鹿児島県枕崎市	地域課題解決のためのICT拠点整備事業	鹿児島県枕崎市の全域	廃校である旧金山小学校を地域課題解決のためのICT拠点として整備し、ICT分野の公共職業訓練(離職者訓練)やICT人材育成及び研修、プログラミング教室、地元生産者・企業等のICT導入支援等を行い、本市のICT人材不足やデジタルデバイドを解消し、ICTリテラシーの向上を図ることで、産業・企業・地域のデジタル環境の構築を促進し、地域の稼ぐ力の向上と地域経済の好循環を図る。	地方創生拠点整備交付金
112	鹿児島県	鹿児島県曾於市	南九州畜産獣医学拠点事業	鹿児島県曾於市の全域	本事業は、当市と鹿児島大学が連携し、平成28年3月に閉校した鹿児島県立財部高校跡地の施設等を国際水準の畜産獣医学の実践的学際教育と専門的学びの場としての拠点に整備することで、全国から教育研究課程を受講希望する獣医学部生を受け入れ、畜産産業を取り巻く大きな環境変化に対応できる能力を備えた獣医師を養成するとともに、当該施設の人材・施設等を活用し、地域の畜産関係者及び畜産産業に最新の繁殖・防疫技術等の学びの場を提供することにより、人材の育成・確保と新しい人の流れを生み出すことを目指すものである。	地方創生拠点整備交付金